

市民共創教育研究センター・提携自治体共催シンポジウムの実施

〔事業責任者〕

(自治体等側)

鹿嶋市政策秘書課 課長補佐 **茂垣 諭**
(大学側)

茨城大学人文社会科学部 教授 **馬渡 剛**

連携先

鹿嶋市政策秘書課
常総市市民と共に考える課 など

10月30日鹿嶋市にて研究会, 1月22日
常総市にて研究会, 2月20日シンポジウム
「地域コミュニティの課題と展望」

プロジェクト参加者

茂垣 諭 (鹿嶋市, 市役所庁内調整・企画運営)
富山 和弘 (常総市, 市役所庁内調整・企画運営)
馬渡 剛 (茨城大学人文社会科学部, 学内調整・企画運営)

② プロジェクトの達成状況

研究会には50名程度の市職員及び学生が参加した。また常総市では市長も参加し、研究会の成果を市政に盛り込んでいくことを確認できた。

プロジェクトの実施概要

① プロジェクトの目的

市民共創教育研究センターでは、毎年、提携する自治体とともに特定のテーマを設定し研究会と、その報告会となるシンポジウムを実施しているところである。本年度は、協働をテーマに実施する。

③ 今後の計画と課題

来年度は、若年層の市政への参画を仮テーマに進めていく予定である。なおコロナウイルスの影響で2月のシンポジウムは想定を大きく下回る15名の参加に終わってしまった。

② 連携の方法及び具体的な活動計画

共通テーマをもとに、年数回の研究会と成果取りまとめのシンポジウムを年度末に実施する。

③ 期待される成果

研究会は、本学部だけにとどまらず各自治体にて学生・職員を交えて実施する予定であり、大きな教育効果が期待できる。

プロジェクトの実施成果

① 活動実績